



とちぎマイスター「建具製作（木製建具手加工作業）」の技能の例

木製建具及び木製品の伝統技法の研究

ななくぼ しげる
七久保 滋

鹿沼市 在住

七久保木工所（TEL 0289-62-5707）

一般住宅の木製建具製作

（現在の仕事）

一般注文住宅、店舗などで用いる木製建具のほか、木製の家具・小物を製作している。

（得意な分野）

伝統技法を踏まえた上で、建物に合わせ、木目を活かした組子や透かし彫りを取り込み、近代和風建築の障子・襖・硝子戸等をデザイン・製作することを得意としている。また、組立てることが不可能のように見える「四方逆柄組」という仕口を伝承し、箱物を製作することができる。

道具が仕事をしてくれる

一口に「道具」といっても、その種類・用途は様々であり、作業に応じた道具を選ぶだけでなく、作業に合わせた道具に改造することが必要となる場合もある。若手技能者・後継者には、「道具」の重要性を伝え、ともに研究をしていきたい。そして、道具を動かすだけで「もの」を作ることができる、ということを実験・理解することで自信を深めてもらい、数多い伝統技法を一つずつ身につけて欲しい。

また、子供達にも道具に触れる機会を提供し、「木の温

もり」、「ものづくりの楽しさ」を伝えていきたい。

